



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 青山商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8219 URL <https://www.aoyama-syouji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼 執行役員社長兼 営業本部長 (氏名) 青山 理  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 グループ経営本部長兼 総合企画部長 (氏名) 山根 康一 (TEL) 084-920-0050

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	61,065	△40.1	△13,851	—	△12,906	—	△16,938	—
2020年3月期第2四半期	101,882	—	△1,557	—	△1,158	—	△6,469	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △15,351百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △6,814百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 △340.33	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	円 銭 △129.43	円 銭 —

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第2四半期	百万円 344,730	百万円 183,810	% 52.3
2020年3月期	百万円 375,335	百万円 199,158	% 52.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 180,247百万円 2020年3月期 195,723百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 50.00
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2021年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,300	△20.9	△12,800	—	△10,300	—	△29,200	—	△586.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.11「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	50,394,016株	2020年3月期	50,394,016株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	622,639株	2020年3月期	624,102株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	49,770,639株	2020年3月期2Q	49,979,540株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 期末自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託 (J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2021年3月期2Q 390,900株、2020年3月期 392,500株) が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2021年3月期2Q 391,683株、2020年3月期2Q 183,283株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2020年11月11日 (水) に機関投資家及びアナリスト向け説明会 (Web) を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	120,300	△21.5	△14,200	—	△11,950	—	△29,000	—	△582.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更) .....	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	11
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) .....	11
(追加情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12
3. (参考) 四半期財務諸表(個別) .....	13
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別) .....	13
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別) .....	15
4. 補足情報 .....	16
(1) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の商品別売上高 .....	16
(2) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の店舗数 .....	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

《セグメント別業績》

(単位：百万円)

	売 上 高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	前年同期比(%)	当第2四半期	前第2四半期	増減額	前年同期比(%)
ビジネスウェア事業	36,745	68,892	△32,146	53.3	△14,413	△1,774	△12,639	—
カード事業	2,551	2,687	△136	94.9	1,252	1,255	△2	99.8
印刷・メディア事業	4,444	5,785	△1,340	76.8	△423	△302	△121	—
雑貨販売事業	8,590	7,772	818	110.5	511	347	163	147.2
総合リペアサービス事業	3,840	6,157	△2,317	62.4	△595	△214	△380	—
フードサービス事業	4,166	4,818	△651	86.5	△16	247	△263	—
その他	1,788	7,208	△5,419	24.8	△168	△1,143	974	—
調整額	△1,062	△1,439	376	—	0	26	△25	0.9
合計	61,065	101,882	△40,817	59.9	△13,851	△1,557	△12,294	—

(注) 1. セグメント別売上高、セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△)) はセグメント間取引相殺除去前の数値であります。

2. 前連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「フードサービス事業」について、量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、第1四半期連結会計期間より、従来、報告セグメントとして開示しておりました「カジュアル事業」は、2020年4月6日をもって(株)イーグルリテイリングが清算終了したことにより、量的な重要性が低下したため、報告セグメントから除外し「その他」としております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況で推移いたしました。先行きにつきましては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されますが、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響などにより、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましても、主にビジネスウェア事業や総合リペアサービス事業において、第1四半期に店舗の臨時休業や時間短縮営業を実施したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の当社グループにおける業績は以下のとおりとなりました。

売上高 610億65百万円(前年同期比59.9%)

営業損失 138億51百万円(前年同期は営業損失15億57百万円)

経常損失 129億6百万円(前年同期は経常損失11億58百万円)

親会社株主に帰属する四半期純損失 169億38百万円

(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失64億69百万円)

セグメント別の営業の状況は、以下のとおりであります。

なお、以下のセグメント別売上高、セグメント利益又は損失は、セグメント間の内部取引相殺前の数値であります。

《ビジネスウェア事業》

[青山商事(株) ビジネスウェア事業、ブルーリパース(株)、(株)エム・ディー・エス、(株)栄商、服良(株)、青山洋服商業(上海)有限公司]

当事業の売上高は367億45百万円(前年同期比53.3%)、セグメント損失(営業損失)は144億13百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)17億74百万円)となりました。

当事業の中核部門であります青山商事(株)のビジネスウェア事業につきましては、政府による外出自粛や接触機会7～8割削減等の要請を踏まえ、お客様並びに従業員の健康と安全確保、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第1四半期において、臨時休業や時間短縮営業を実施したことなどにより、ビジネスウェア事業の既存店売上高は前年同期比54.4%となりました。

＜ビジネスウェア事業の既存店売上・客数・客単価の前期比推移＞ (単位：%)

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
売上	96.0	94.7	54.4
客数	94.7	98.4	75.0
客単価	101.4	96.2	72.5

なお、当第2四半期まで(4月～9月)のメンズスーツの販売着数は前年同期比49.6%の323千着、平均販売単価は前年同期比90.1%の25,137円となりました。

＜メンズスーツの販売着数並びに平均販売単価推移＞

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
販売着数(千着)	710	652	323
平均販売単価(円)	27,883	27,892	25,137

また、コスト構造最適化に向け、非効率な33店舗を閉店いたしました。

当第2四半期まで(4月～9月)の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜ビジネスウェア事業における業態別の出退店及び期末店舗数(2020年9月末現在)＞

(単位：店)

業態名	青山商事(株) ビジネスウェア事業						青山洋服商業(上海)有限公司
	洋服の青山	ザ・スーツカンパニー	ユニバーサルランゲージ	ユニバーサルランゲージメジャーズ	ホワイトザ・スーツカンパニー	合計	洋服の青山
出店(4月～9月)	0	1	0	0	0	1	0
閉店(4月～9月)	24	6	0	0	3	33	3
期末店舗数(9月末)	785	51	9	5	5	855	27

(注) 1. 「ザ・スーツカンパニー」には「TSC SPA OUTLET」を、「ユニバーサルランゲージ」には「UL OUTLET」を含めております。

2. 青山洋服商業(上海)有限公司の出店・閉店は2020年1月～6月、期末店舗数は2020年6月末の店舗数であります。

《カード事業》〔(株)青山キャピタル〕

当事業につきましては、外出自粛要請、営業自粛要請等に伴う消費マインドの冷え込みなどから、ショッピング及びキャッシング収入が減少したことなどにより、売上高は25億51百万円(前年同期比94.9%)、セグメント利益(営業利益)は12億52百万円(前年同期比99.8%)となりました。

なお、資金につきましては、親会社であります青山商事(株)等からの借入と社債の発行により調達しております。

＜カード事業におけるAOYAMAカード有効会員数並びに営業貸付金残高の推移＞

	2019年8月期	2020年2月期	2020年8月期
有効会員数(万人)	430	431	427
営業貸付金残高(百万円)	57,308	59,836	54,397

《印刷・メディア事業》〔(株)アスコン〕

当事業につきましては、主な取引先である流通小売業からの受注が減少したことなどにより、売上高は44億44百万円(前年同期比76.8%)、セグメント損失(営業損失)は4億23百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)3億2百万円)となりました。

《雑貨販売事業》〔(株)青五〕

当事業につきましては、衛生用品や日用品等の購入を中心に客数及び客単価が増加したことなどにより、売上高は85億90百万円（前年同期比110.5%）、セグメント利益（営業利益）は5億11百万円（前年同期比147.2%）となりました。

なお、2020年8月末の店舗数は112店舗であります。

《総合リペアサービス事業》〔ミニット・アジア・パシフィック(株)〕

当事業につきましては、海外の店舗においてロックダウンの影響を受けたことや、国内においても、第1四半期に店舗の臨時休業や時間短縮営業を行ったことなどにより、売上高は38億40百万円（前年同期比62.4%）、セグメント損失（営業損失）は5億95百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）2億14百万円）となりました。

当第2四半期まで（4月～9月）の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜総合リペアサービス事業における出退店及び期末店舗数（2020年9月末現在）＞

（単位：店）

地域	ミスターミニット			合計
	日本	オセアニア	その他	
出店（4月～9月）	6	0	0	6
閉店（4月～9月）	17	0	0	17
期末店舗数（9月末）	308	297	36	641

（注）「オセアニア」はオーストラリア、ニュージーランド、「その他」はシンガポール、マレーシアであります。

《フードサービス事業》〔(株)glob フードサービス事業〕

当事業につきましては、営業時間を短縮したことなどにより、売上高は41億66百万円（前年同期比86.5%）、セグメント損失（営業損失）は16百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）2億47百万円）となりました。

当第2四半期まで（4月～9月）の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜フードサービス事業における業態別の出退店及び期末店舗数（2020年9月末現在）＞

（単位：店）

業態名	焼肉きんぐ	ゆず庵
出店（4月～9月）	2	1
閉店（4月～9月）	0	0
期末店舗数（9月末）	37	13

《その他》

〔青山商事(株)カジュアル事業、青山商事(株)リユース事業、(株)WTW、(株)glob その他事業、(株)SYG〕

その他の事業につきましては、売上高は17億88百万円（前年同期比24.8%）、セグメント損失（営業損失）は1億68百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）11億43百万円）となりました。

当第2四半期まで（4月～9月）の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜その他の事業における業態別の出退店及び期末店舗数（2020年9月末現在）＞

（単位：店）

業態名	青山商事(株) カジュアル事業	青山商事(株) リユース事業		(株)WTW	(株)glob その他事業
	リーバイス ストア	セカンド ストリート	ジャンブル ストア	ダブルティー	エンタイム フィットネス
出店（4月～9月）	0	1	0	2	2
閉店（4月～9月）	1	1	0	1	0
期末店舗数（9月末）	11	15	2	7	3

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の通期業績予想及び配当予想を、下記のとおりお知らせいたします。あわせて、本日開催の取締役会において、剰余金の配当(第2四半期末配当)について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	172,300	△12,800	△10,300	△29,200	△586.68
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	217,696	818	1,530	△16,900	△338.39

(2) 2021年3月期通期個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	120,300	△14,200	△11,950	△29,000	△582.66
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	153,162	△164	1,020	△23,276	△466.05

(3) 理由

新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であることから業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて業績予想を公表いたします。

コア事業であります青山商事(株)のビジネスウェア事業において、上期は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が大きく減少いたしました。下期につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症が収束することはないものの、感染対策をした上で経済社会活動を模索する動きが継続することを前提としております。

なお、既存店売上高前期比は上期実績54.4%、下期の前提は102%(第3四半期92%、第4四半期109%)、通期81%であります。

利益面につきましては、コスト削減を図ってまいります。売上高減少の影響及び「2. 特別損失の計上の見込み」のとおり特別損失を計上することなどから、各段階利益は前期から大きく減少する予想であります。

2. 特別損失の計上の見込み

ビジネスウェア事業において、市場環境の変化や新型コロナウイルス感染拡大の影響などによる売上高の減少を予想しており、それに伴う店舗に係る減損損失等として115億円程度を見込んでおります。あわせて、本日公表いたしました「希望退職の募集及び役員報酬の減額等に関するお知らせ」のとおり、当社は、本日開催の取締役会において、希望退職の募集を行うことを決議いたしました。今回の希望退職に係る損失として40億円程度を見込んでおります。

なお、当該損失につきましては、2021年3月期業績に特別損失として計上する見込みであり、上記通期業績予想に織り込んでおります。



3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容(第2四半期末配当)

	決定額	直近の配当予想 (2020年8月7日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	50円00銭
配当金総額	—	—	2,508百万円
効力発生日	—	—	2019年11月27日
配当原資	—	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	未定	未定	未定
今回修正予想	—	0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績 (2020年3月期)	50円00銭	0円00銭	50円00銭

(3) 理由

業績予想のとおり、当社グループを取り巻く経営環境は大変厳しい状況が続いております。このような状況の中、当社は、手元流動性確保及び財務体質の強化が最優先課題であると判断し、誠に遺憾ながら2021年3月期第2四半期末配当を無配とし、期末配当につきましても無配予想とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の復配を目指してまいります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,937	51,570
受取手形及び売掛金	14,295	8,172
有価証券	15,400	—
商品及び製品	56,079	58,307
仕掛品	1,029	337
原材料及び貯蔵品	1,524	1,915
営業貸付金	59,836	54,397
その他	4,985	6,360
貸倒引当金	△279	△285
流動資産合計	208,807	180,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,348	48,126
土地	38,286	38,345
その他（純額）	12,376	11,663
有形固定資産合計	100,010	98,136
無形固定資産		
のれん	5,766	5,870
その他	5,252	5,320
無形固定資産合計	11,019	11,191
投資その他の資産		
敷金及び保証金	23,541	22,457
その他	31,951	32,176
貸倒引当金	△25	△23
投資その他の資産合計	55,468	54,610
固定資産合計	166,497	163,938
繰延資産合計	30	17
資産合計	375,335	344,730
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,562	8,224
電子記録債務	15,498	7,671
短期借入金	43,425	44,560
未払法人税等	1,171	1,312
賞与引当金	1,402	1,129
1年内償還予定の社債	4,050	15,050
その他	14,352	12,729
流動負債合計	94,463	90,677
固定負債		
社債	20,145	9,120
長期借入金	38,706	38,631
退職給付に係る負債	10,539	10,781
ポイント引当金	2,682	2,380
その他	9,640	9,329
固定負債合計	81,713	70,242
負債合計	176,176	160,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,564	62,564
利益剰余金	91,761	74,832
自己株式	△1,682	△1,679
株主資本合計	215,148	198,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488	935
繰延ヘッジ損益	△2	△5
土地再評価差額金	△15,878	△15,878
為替換算調整勘定	△2,061	△1,153
退職給付に係る調整累計額	△1,970	△1,872
その他の包括利益累計額合計	△19,424	△17,974
非支配株主持分	3,435	3,562
純資産合計	199,158	183,810
負債純資産合計	375,335	344,730

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	101,882	61,065
売上原価	47,709	32,022
売上総利益	54,173	29,042
販売費及び一般管理費	55,730	42,894
営業損失(△)	△1,557	△13,851
営業外収益		
受取利息	41	34
受取配当金	172	153
不動産賃貸料	673	931
デリバティブ評価益	1	31
助成金収入	—	434
その他	175	494
営業外収益合計	1,064	2,079
営業外費用		
支払利息	128	140
不動産賃貸原価	493	732
為替差損	9	76
その他	33	185
営業外費用合計	665	1,134
経常損失(△)	△1,158	△12,906
特別利益		
固定資産売却益	0	20
投資有価証券売却益	—	21
特別利益合計	0	42
特別損失		
固定資産除売却損	151	152
減損損失	374	72
災害による損失	9	38
事業整理損失	6,998	—
事業構造改革費用	—	1,304
新型コロナウイルス対応による損失	—	1,531
特別損失合計	7,533	3,098
税金等調整前四半期純損失(△)	△8,691	△15,963
法人税等	△2,308	838
四半期純損失(△)	△6,383	△16,802
非支配株主に帰属する四半期純利益	85	136
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,469	△16,938

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△6,383	△16,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	178	447
繰延ヘッジ損益	△8	△3
為替換算調整勘定	△640	907
退職給付に係る調整額	39	98
その他の包括利益合計	△430	1,451
四半期包括利益	△6,814	△15,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,899	△15,487
非支配株主に係る四半期包括利益	85	136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

株式会社イーグルリテイリングは、2020年4月6日をもって清算終了したことにより、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

有形固定資産の減価償却方法の変更

従来、当社及び一部の連結子会社では建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物以外の有形固定資産（リース資産を除く）については主として定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、近年の経営環境の変化に対応するため、店舗の効率について再考を進める中で、過去の積極的な新規出店を中心とした経営戦略を見直し、既存店を中心とした安定的な収益獲得を実現する戦略に転換していることから、有形固定資産の償却方法について見直しを行った結果、固定資産の使用期間にわたって償却費を平均的に負担させることが、当社の経済的実体を合理的に反映させることが出来ると判断し、定額法に変更するものであります。

この変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業損失が503百万円、経常損失が507百万円、税引前当期純損失が523百万円減少しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年11月10日開催の取締役会において、希望退職の募集を行うことを決議いたしました。

1. 希望退職の募集を行う理由

現在、当社は中長期的な業績の回復を目指した「ビジネスウェア事業再構築プロジェクト」に取り組んでおります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で、当社業績は深刻な状況となっており、更なる構造改革として、人員の適正化と年齢構成の調整を実現することを目的に、希望退職の募集を行うことといたしました。

2. 希望退職の募集の概要

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 募集人数   | 400名程度  |
| (2) 募集対象者  | 2021年3月31日時点で40歳以上63歳未満かつ勤続5年以上の正社員及び無期契約社員                   |
| (3) 募集期間   | 2020年12月14日～2021年2月19日(予定)                                    |
| (4) 退職日    | 2021年5月31日  |
| (5) 主な優遇措置 | 本制度の適用者には割増退職金の支給を行います。<br>また、本人の要望に応じて会社負担による再就職のための支援を行います。 |

3. 今後の見通し

今回の募集に伴い発生する割増退職金等につきましては、特別損失として40億円程度を見込んでおります。

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,947	28,511
有価証券	15,400	—
商品及び製品	51,483	53,567
原材料及び貯蔵品	632	711
関係会社短期貸付金	15,470	15,560
その他	11,979	7,869
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	133,909	106,217
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	37,099	35,819
土地	35,922	35,796
その他(純額)	11,749	10,878
有形固定資産合計	84,771	82,493
無形固定資産		
2,512		2,443
投資その他の資産		
投資有価証券	6,797	7,482
敷金及び保証金	21,959	20,868
その他	42,340	42,415
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	71,078	70,749
固定資産合計	158,363	155,686
資産合計	292,272	261,903
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,282	5,265
電子記録債務	14,988	7,549
短期借入金	40,000	40,000
未払法人税等	386	524
賞与引当金	863	618
その他	11,250	8,583
流動負債合計	76,771	62,541
固定負債		
長期借入金	20,000	20,000
退職給付引当金	6,940	7,328
ポイント引当金	2,674	2,372
その他	5,343	5,121
固定負債合計	34,958	34,822
負債合計	111,730	97,363



(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (2020年9月30日)
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,526	62,526
利益剰余金	72,371	55,918
自己株式	△1,682	△1,679
株主資本合計	195,719	179,269
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	492	940
土地再評価差額金	△15,669	△15,669
評価・換算差額等合計	△15,177	△14,729
純資産合計	180,542	164,539
負債純資産合計	292,272	261,903

(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	68,706	36,691
売上原価	28,350	17,306
売上総利益	40,355	19,385
販売費及び一般管理費	42,352	33,869
営業損失(△)	△1,996	△14,484
営業外収益		
受取利息	72	51
受取配当金	517	347
不動産賃貸料	1,834	1,356
デリバティブ評価益	1	30
その他	56	308
営業外収益合計	2,482	2,093
営業外費用		
支払利息	47	55
不動産賃貸原価	1,647	1,152
為替差損	5	7
その他	8	81
営業外費用合計	1,709	1,295
経常損失(△)	△1,223	△13,686
特別利益		
固定資産売却益	0	20
特別利益合計	0	20
特別損失		
固定資産除売却損	116	80
減損損失	364	20
災害による損失	9	38
事業構造改革費用	—	1,304
新型コロナウイルス対応による損失	—	1,180
特別損失合計	490	2,623
税引前四半期純損失(△)	△1,713	△16,290
法人税等	△59	163
四半期純損失(△)	△1,654	△16,453

4. 補足情報

(1) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の商品別売上高

(単位：百万円)

		前第2四半期 累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期 累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
重衣料	スーツ・スリーピース	18,186	26.9	8,148	22.8	△10,037	44.8
	ジャケット	2,405	3.5	990	2.8	△1,414	41.2
	スラックス	4,166	6.2	2,507	7.0	△1,658	60.2
	コート	194	0.3	75	0.2	△118	39.0
	フォーマル	10,170	15.0	4,848	13.5	△5,322	47.7
	ベスト	317	0.5	97	0.3	△219	30.7
	小計	35,440	52.4	16,668	46.6	△18,771	47.0
軽衣料	シャツ・洋品類	12,013	17.7	6,819	19.0	△5,194	56.8
	カジュアル類	1,615	2.4	938	2.6	△677	58.1
	その他商品	5,262	7.8	3,276	9.2	△1,985	62.3
	小計	18,891	27.9	11,034	30.8	△7,857	58.4
レディス類		10,396	15.4	6,103	17.0	△4,293	58.7
ポイント還元額		1,244	1.8	814	2.3	△429	65.5
補正加工賃		1,690	2.5	1,189	3.3	△501	70.4
合計		67,663	100.0	35,810	100.0	△31,852	52.9

(注) 1. その他商品は、靴・肌着・雑貨等であります。

2. レディス類には、レディススーツやレディスフォーマル、レディス洋品類、パンプス等が含まれております。

(2) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の店舗数 (2020年9月末現在)

(単位：店)

地域	洋服の青山	ザ・スーツ カンパニー	ユニバーサル ランゲージ	ユニバーサル ランゲージ メジャーズ	ホワイト ザ・スーツ カンパニー	合計
北海道	34	1	1			36
北海道地方計	34	1	1	0	0	36
青森県	9					9
岩手県	9					9
宮城県	13	1				14
秋田県	9					9
山形県	9					9
福島県	10					10
東北地方計	59	1	0	0	0	60
茨城県	17					17
栃木県	10					10
群馬県	14	1				15
埼玉県	45	3	1			49
千葉県	39	3	1			43
東京都	80	16	4	2	1	103
神奈川県	49	4	2		2	57
関東地方計	254	27	8	2	3	294
新潟県	16	1				17
富山県	7					7
石川県	8	1				9
福井県	5					5
山梨県	4					4
長野県	12					12
岐阜県	13					13
静岡県	26	1				27
愛知県	43	1				44
中部地方計	134	4	0	0	0	138

(単位：店)

地 域	洋服の青山	ザ・スーツ カンパニー	ユニバーサル ランゲージ	ユニバーサル ランゲージ メジャーズ	ホワイト ザ・スーツ カンパニー	合計
三重県	13					13
滋賀県	10	1				11
京都府	18	1				19
大阪府	45	5		2	1	53
兵庫県	33	3		1		37
奈良県	8					8
和歌山県	8					8
近畿地方計	135	10	0	3	1	149
鳥取県	3					3
島根県	5					5
岡山県	11	2				13
広島県	19	3				22
山口県	12					12
中国地方計	50	5	0	0	0	55
徳島県	5					5
香川県	7					7
愛媛県	9	1				10
高知県	5					5
四国地方計	26	1	0	0	0	27
福岡県	30	2			1	33
佐賀県	8					8
長崎県	7					7
熊本県	10					10
大分県	9					9
宮崎県	10					10
鹿児島県	12					12
沖縄県	7					7
九州地方計	93	2	0	0	1	96
合計	785	51	9	5	5	855

(注) 1. 「ザ・スーツカンパニー」には「TSC SPA OUTLET」を、「ユニバーサル ランゲージ」には「UL OUTLET」を含めております。

2. 店舗の出退店等の状況（当第2四半期まで（4月～9月））

	出店	閉店
洋服の青山	0	24
ザ・スーツカンパニー	1	6
ホワイト ザ・スーツカンパニー	0	3
計	1	33